

編集室

* 新しい年度の始まる4月を迎えて読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。2020年度を振り返ると、2020年4月の緊急事態宣言を受けて、在宅での勤務や学習を余儀なくされるなど、それまでの生活スタイルが大きく変わった1年でした。筆者自身も大学の講義は全てオンライン、期末試験もオンラインで実施するなど、それまでの教育スタイルを大きく変えざるを得ませんでした。オンライン教材が充実した結果、学生の理解度が高くなった面もありますが、学生の反応が得られない難しさもありました。研究室の学生の指導もほとんどオンラインとなり、きめ細かい指導が難しいなど、コミュニケーション不足を痛感する1年でした。さて、本4月号の小特集では、「コミュニケーションロボットの現状」と題して、人とロボットのコミュニケーション

に焦点を置いた内容をお送りしました。コロナ禍で制限が多い人と人との間のコミュニケーションの新しい有り様を模索する上で、人と機械とのコミュニケーションを考えることは従来とは異なった価値があるのではと思います。幅広い会員の方にこのような観点からも興味を持って記事を御一読頂ければ幸いです。

* この編集室は2回目の緊急事態宣言下で執筆しています。一時の感染拡大は収まりつつあり、編集室が出版される4月には状況はずっと改善していると期待できます。ワクチンの接種も開始されているでしょうか。読者の皆様が2021年度の幕開けを新しい気持ちで迎えられることを心から願ってやみません。

(編集特別幹事 竹中 充)

5月号特集予定目次

「6Gがひらく2030年の超スマート社会」

特集編集にあたって	宮村 崇
1. 全体概要・展望	
1-1 Beyond 5G/6G への向き合い方	森川博之
1-2 「Beyond 5G 推進戦略—6G へのロードマップ—」の概要及び今後の展開	柳迫泰宏
2. 超スマート化社会を支えるICTの更なる進化	
2-1 6Gで目指す世界と無線技術の展望	岸山祥久 永田 聡 須山 聡
2-2 ITU-Tにおける2030年のネットワークに向けた議論	三宅 優
2-3 6Gに向けた無線通信技術への取組み	伊達木 隆 尾崎一幸 小林崇春 関 宏之 多木俊裕
2-4 5G/Beyond 5Gに向けたネットワーク技術AI化へのチャレンジ	下西英之 谷尾真明 岩井孝法 黒田貴之
2-5 2030年に向けた次世代ネットワークの検討	赤田正雄
2-6 2030年代の未来社会を支える新しい社会基盤の構築に向けて——豊かなライフスタイルの実現に向けた研究開発——	矢崎智基 大谷朋広 小野智弘 加藤晴久 菅野 勝
2-7 5G遠隔作業支援システムの実用化に向けた取組みと将来展望	山本将史 池田直仁 大野千代 中村俊輝 中道拓也
2-8 超スマート社会におけるICT×宇宙通信	豊嶋守生 阿部侑真 コレフ・ラドコフ・ディミタル 辻 宏之 久保岡俊宏 三浦 周
2-9 オールフォトニクスネットワークの実現に向けた伝送技術の進展	関 剛志 河原光貴 宮村 崇 前田英樹 原 一貴 金子 慎 可見淳一
2-10 オールフォトニクスネットワークの実現に向けた新たなシステムアーキテクチャ	金子 慎 原 一貴 可見淳一 関 剛志 河原光貴 宮村 崇 前田英樹
2-11 超大容量伝送を実現する空間分割多重伝送用光ファイバ技術と今後の展望	齊藤晋聖
2-12 光の領域と融合する無線通信	西村寿彦 佐藤孝憲 小川恭孝 大鐘武雄
2-13 2030年に向けたオペレーション技術の進化	三好 優 堀内信吾 池上大介 西尾 学
2-14 超スマート社会を支える通信サービスに対する品質評価技術	山岸和久 岡本 淳